



## 大人への出発点

1月3日(火)、大山町成人式が行われ、<sup>あて</sup>艶やかな着物姿や凛々しいスーツ姿の新成人133人が出席し、同級生との再会を懐かしむとともに20歳の門出を喜び合いました。

(関連記事は8・9ページに掲載)

元氣な未来を拓く<sup>ひら</sup>まちづくり  
大山の恵みを受け継ぎ、

広  
報

だい  
せい  
せん

2  
2012  
No.102

### 主な内容

予約型交通(仮称)4月運行開始!	2~3
みんなでやらいや!まちづくり活動報告	4~5
みなさんのご意見を募集します	6
食育コーナー(最終回)	7
きょういく通信	8~11
人権のつぼ	12
うるおい通信	13
診療所待合室・こころの健康コーナー	14
まちの話題	15~16
お知らせ	17~19

# 予約型交通（仮称）

## 4月2日(月)運行開始！



▲予約型交通（仮称）には二酸化炭素などの有害な排気ガスを出さない電気自動車を主力に使用し、日・祝・12月31日～1月3日を除き運行します

大山町では高齢化が急速にすすむなか「元気で安全・安心」のまちづくりを実現するため、町内から公共交通の通わない集落をなくし、どこに住んでいても通院や買物などの日常生活に必要な最低限度の移動の確保を予約型交通（仮称）の導入により目指します。\*この他、日交バスの草谷線・種原経由大山寺線を廃止し、佐摩～大門口駅間の便は上下各10便に見直しします。また名和、中山の巡回バスは廃止します。

**利**用できる区間は、各集落の集会所など（後日お知らせします）と町が指定する目的地の間です。（左のページ参照）

**運**賃は町内を4つに区分し、ゾーン内の乗車1回に付き1人500円です。ゾーンを越える場合は超えたゾーンごとに500円を加算します。（左のページ参照）

**時**刻は次のとおりです。（車庫から一番遠い予約場所の出発時刻です。）集落発7時・8時・10時・11時30分・14時・16時、目的地発9時30分・11時・12時30分・15時30分・16時30分・17時30分・19時

### 予約に関するあれこれ

○ひとりで乗るので気が引けて予約がしづらい

↓予約型交通は「乗り合わせ」です。他に予約された方があれば、乗り合わせとなりますので、お気兼ねなくご予約ください。

○予約が無くても乗り場がいれば乗れるの？

↓予約によって運行しますもので、乗れません。

○予約はどこにするの？

↓予約センターに電話無料の電話を開設します。（\*電話番号は改めてお知らせします。）

○予約はいつまでにするの？

↓予約は乗車日の1週間前から発車時刻の1時間前まで、受付時間は8時30分～18時30分です。ただし、7時と8時に出発する便に限り、前日の18時30分までとします。

また、キャンセルや予約変更は、乗車予定時刻の30分前までに予約センターにご連絡ください。

○乗車時間はどのように決まるの？

↓予約を締め切った後、乗車

いただく時刻を予約センターが連絡します。

○複数で予約したい場合は？

↓代表の方が予約ください。グループとして予約乗車される場合は、グループの方全員に、1000円分の運賃チケットをお渡しします。（予約が同じ日の同じ便であれば、乗車区間が利用者ごとに異なっても構いません。）

○予約すれば必ず乗れるか？

↓乗車定員に限りがあり、予約をお受けできない場合があります。この場合、他の便などをご案内します。なお、予約は先着順で受付いたします。

○一度に何日もの予約は？

↓より多くの方の外出の機会を提供するため、一度に何日もの予約はできません。ご面倒ですが、乗車ごとに予約してください。

○往復分の予約は可能？

↓同じ日の便であれば、往復分の予約を申し込みます。

○4月2日の予約はいつから？

↓3月26日(月) 8時30分からです。

予約型交通(仮称)運賃及び目的地

鳥取県 西伯郡  
大山町全図

ゾーンBの庄内地区からのみゾーンB内とみなす区域(ゾーンC①~⑨)

ゾーンB庄内地区からのみゾーンB内、またゾーンDからはゾーンD内とみなす区域(ゾーンC⑫~⑮)

予約型交通運賃表

ゾーン内	500円	A B C D
目的地が出発地に隣接するゾーン	700円	C ↔ D
	1,000円	A ↔ B
		B ↔ C
		A ↔ D
目的地が出発地から3ゾーン目	1,500円	A ↔ C

町が定める目的地

- (ゾーンA) ①中山口駅・②佐々木医院・③江原歯科医院  
④船木歯科医院・⑤平福薬局・⑥役場中山支所  
⑦鳥銀中山支店・⑧Aコープ中山・⑨丸合中山支店・⑩下市駅  
⑪合銀中山出張所・⑫下市郵便局  
(ゾーンB) ①御来屋駅・②御来屋郵便局・③鳥銀名和支店  
④合銀名和支店・⑤明石歯科医院・⑥国谷歯科医院  
⑦名和薬局・⑧役場本庁・⑨小谷医院・⑩Aコープ名和  
⑪キマチリハビリテーション医院・⑫いな薬局  
⑬農協庄内支所・⑭名和診療所・⑮名和駅  
(ゾーンC) ①大山口駅・②農協大山口支所・③大山口診療所  
④小山歯科クリニック・⑤合銀大山代理店・⑥所子郵便局  
⑦役場大山支所・⑧Mマート・⑨鳥銀大山支店・⑩菅医院  
⑪むきばんだ史跡公園(だんだんバス接続地)・⑫大山診療所  
⑬Aコープ大山・⑭日交バス佐摩バス停・⑮農協大山支所

〈募集〉

1. 出前説明会

「予約型交通とは、どのような仕組みか知りたい」「実際の予約はどうするの?」「どんなときに利用できるの?」などの疑問や質問にお答えします。出前説明会を希望される場合は、グループや会合・集落単位で企画情報課までお申し込みください。土・日・祝日あるいは夜間の開催もできます。

2. 愛称・デザイン募集!

予約型交通の愛称と車体に入れるデザインを募集します。ひとり何点でも結構です。様式などは問いません。2月27日(月)までに郵便・メール・電話・FAXなどで企画情報課までお寄せください。

【問い合わせ】

企画情報課

〒689-3211

大山町御来屋328

☎ 0859-545202

FAX 0859-545216

eメール kikaku@daisen.jp

# みんなでやらいや!

## ～まちづくり活動報告～



### 「まちづくり活動報告」連載開始

当コーナーでは、集落や旧小学校区など地域でまちづくりに取り組んでいる様々な団体・グループの活動を紹介します。本号では大山町の集落・地域の状況と大山町のまちづくりの取り組みを紹介します。

## 1. 私たちの地域の状況

### これからの人口の動き

本町では少子高齢化や未婚晩婚化、長年続いてきた都市への人口流出などにより、地域を支える「担い手」が大きく減ることが心配されます。

現在、本町の人口は約1万5千人（国勢調査ベース）ですが、約20年後の平成42年（2030年）には約1万2千人まで減ることが予想されています（図表①参照）。特に、「担い手」である生産年齢人口（15～64歳）が約半分まで減ることが予想されています。

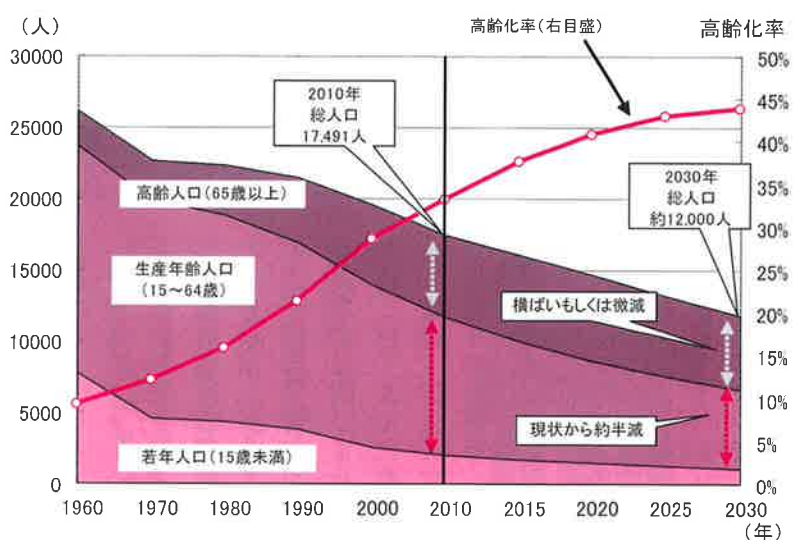
かつての高度経済成長期では4～6人の「担い手」で1人の高齢者を支えていたのが、20年後には「1人の担い手が1人の高齢者を支える」、いわば「肩車型」の時代が到来します。ただし、高齢人口は横ばいから減少に転じる見込みです。

これを旧小学校区ごとに見ると、各地区とも生産年齢人口の減少が著しく、地区によっては半減以上、また、15歳未満の子どもがほとんどいなくなる地区もでてくるのが予想されます（図表②参照）。また、個々の集落単位で見れば、もっと厳しいところも出てきます。

### 担い手が少なくなると?

このように「担い手」や次世代を担う子どもが減ることで、様々な問題が深刻化することが懸念されます。

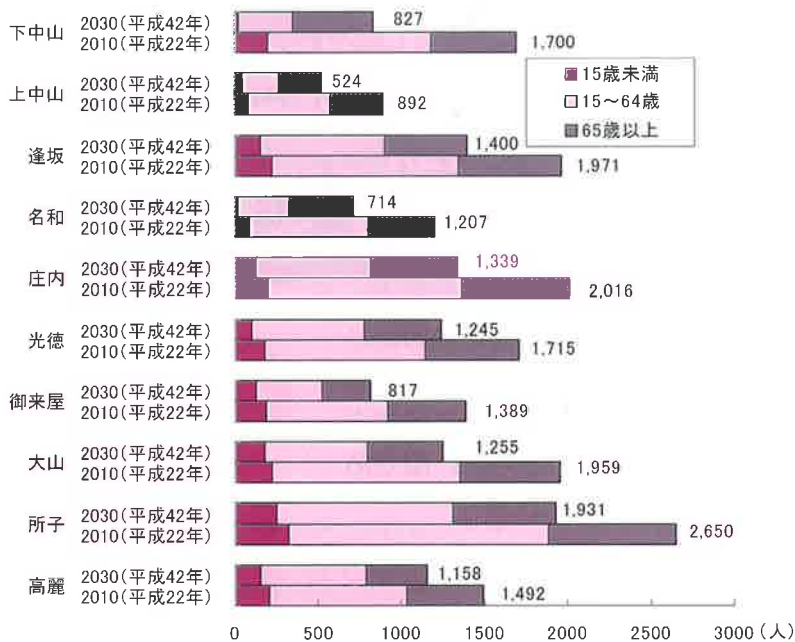
例えば、これまで集落で行ってきた「祭り」



図表① 大山町の人口の見通し

や「運動会」などの行事や活動を継続していくことが困難となり、その結果、人と人のつながりが希薄化することが心配されます。それにより、例えば、いざ災害が発生した際、お互いの助け合いができなくなるなどの恐れがあります。また、交流機会が少なくなれば、高齢者が家に閉じこもることになり、介護や医療の負担が増えることにもつながりかねません。

また、農地や用排水路を管理する「担い手」がなく、農地が荒れたり、空き家・廃屋が増加するなど農家、非農家を問わず生活環境が悪化する恐れがあります。



図表② 旧小学校区ごとの人口の見通し

これらが現実化すると、本町の魅力が低下し、ますます人口減少が進むことにもなりかねません。

**まちづくり活動へ積極的な参加を**

こうした不安が現実化しないよう、役場では「賑わいのあるまちづくり」に向け、定住対策や雇用の場の創出などに取り組みます。他方、国と地方の関係が中央集権から地方分権へと転換され、今後とも様々な権限や事務が町に移されます。限られた財源でこれまで以上に地域の自主性、創意工夫が求められてきます。こうし

た状況で地域づくりを進めるには、行政の取り組みだけでは十分ではなく、町民の皆さんのまちづくりへの積極的な参加が不可欠です。

**2. 本町のまちづくりの取り組み**

**集落での取り組み**

まずは、自分の集落のことをよく知ることが重要ではないでしょうか。本町では、集落の魅力や課題、将来像を話し合う「集落の健康診断」を進めています。これは意識の共有を図り、問題の解決に向け、実行するためのものです。そして、課題の克服に向けた集落の取り組みは「大山町地域活性化支援事業交付金」により支援されています。ぜひとも集落での活発な話し合いや活性化の取り組みを進めてください。

**まちづくり地区会議の取り組み**

「担い手」が少なくなることで、個々の集落だけでは行事や取り組みができなくなることも心配されます。こうしたことに備えるため、個々の集落単位ではできないことを行ったり、集落を助ける仕組みを皆さんの積極的なまちづくり活動への参加により築くことが必要です。

現在、各集落から「まちづくり委員」さんを選出いただき、集落範囲を超えた旧小学校区単位で「まちづくり地区会議」を開催し、地区の課題の話し合いや、まちづくり活動の実行に取り組んでいます。ぜひとも「まちづくり地区会議」の活動へのご協力とともに、まちづくり活動に積極的に参加してください。

**様々な分野でまちづくりに取り組む  
団体・グループのネットワークづくり**

集落や地区を範囲とした取り組みとともに、高齢者・障害者福祉、子育て、農業、環境、食育、ものづくり、起業、観光、防災など様々な分野で活動する団体・グループをネットワーク化し、分野間での協力・連携による新たな取り組みや事業を生み出していくことも必要です。また、集落や地区でのまちづくりの活動を進めるには、こうした団体・グループの協力が不可欠です。

本町では「まちづくり地区会議」と様々な分野の団体・グループとの連携の橋渡しや、団体・グループ間の交流を深める取り組みを進めます。

**◆◆◆ 交流会のお知らせ ◆◆◆**

大山町を元気にしようとして活動する団体・グループが幅広く集う交流会を行います。大山町へ熱い思いをお持ちの皆さま、お仲間をお誘いのうえ、ぜひご参加ください。(参加無料)

**演題**

**「地域の未来を切り拓く住民参画によるまちづくり」**

◆日時 2月18日(土) 14時〜16時

◆場所 保健福祉センターなわ

◆講師 消費者庁長官・元我孫子市長 福嶋 浩彦さん

**◆問い合わせ先**

企画情報課・未来づくり戦略室

☎0859-54-5202

# 「大山町地下水保全条例の制定」について

## みなさんのご意見を募集します

大山町では、町内における地下水が豊かな森林で長年にわたり蓄えられた大山の恵みとして、町民共通の貴重な財産であり、町民の福祉の増進に沿うように利用されるべき資源であるとの観点から、地下水の採取について必要な規制を行うとともに、限りある地下水を保全する条例を制定することとします。

応募期限  
2月10日(金)

### ●募集内容

町では、地下水の採取について一定の規制をし、地下水資源を保全するため大山町地下水保全条例の制定を行います。

そこで、条例案等を公表し、町民の皆様からのご意見を求めます。いただいたご意見は、町ウェブサイト等で公表し、その内容について検討し、結果についてお知らせいたします。

※意見募集結果の公表の際には、ご意見の内容以外（住所・氏名など）は公表しません。

### ●施行日

平成24年7月1日予定

### ●縦覧場所

総務課、各支所総合窓口課及び企画情報課、または町ウェブサイト

### ●意見募集（縦覧）期限

2月10日（金）まで

### ●提出方法

- ・提出される様式は自由です。
- ・郵便、ファクシミリ、電子メールでお寄せいただくか、本庁ロビー、各支所総合窓口課及び企画情報課に設置の意見募集箱にお入れください。

### ●応募先・問い合わせ先

〒689-3211 西伯郡大山町御来屋328  
大山町役場企画情報課 宛

### 条例の主な内容

- 1 地下水の保全地域は、大山町全域となります。
- 2 地下水を採取するために井戸を設置する場合、動力を用いる揚水機吐出口の断面積、定格出力及び井戸の側管の口径により、あらかじめ許可又は届出が必要となります。
- 3 吐出口の断面積が6cm<sup>2</sup>以上の揚水機の設置、定格出力が0.4kwを超える揚水機の設置及び井戸の側管の口径が66mmを超えるとときのいずれかに該当する場合は許可、6cm<sup>2</sup>未満、0.4kw以下66mm以下の場合は届出となります。（変更の場合も同様）
- 4 許可が必要な井戸の場合、試掘前に届出が必要となります。
- 5 許可が必要な井戸の場合、排水施設の設置、水量測定器設置等の許可基準を満たす必要があります。
- 6 許可が必要な井戸の場合、事前に水量の影響調査が必要となります。
- 7 許可が必要な井戸の場合、申請前に関係町民等への説明会が必要となります。
- 8 許可が必要な井戸の場合、地下水の採取量及び井戸使用状況等の報告が必要となります。
- 9 地下水の保全上必要があると認められるときは、採取者に対して必要な措置をとるよう指導や勧告、又は命令をすることがあります。
- 10 命令等に従わない場合は、罰則規定があります。
- 11 既設井戸についても、適用されます。（附則）

電話：0859-54-5202  
ファクシミリ：0859-54-5216  
電子メール：kikaku@daisen.jp



# りんごづくり体験学習



名和公民館では、子どもカルチャー事業として「りんごづくり体験学習」を毎年行っています。これは、子どもたちが食べものを育てることの大変さを、りんごの栽培を通して学ぶ年間講座です。

## 「食べもの」を「育てること」の大変さを体験

天候に大きく左右される農業。りんご園の園主、田草健二さんの「りんごづくりにかけるお話」は、まるで戦いのようなです。子どもたちは田草さんの話をレポートにまとめたのち、実際にりんごの栽培作業を体験します。

6月の「りんごの摘果と袋かけ作業」、10月の「除袋作業」、そして11月に「収穫作業」を田草さん指導のもと行い、子どもたちは食べものを育てることの大変さを学びました。



10月、除袋作業をしました  
高いところも平気です



11月、今年もたくさんのりんごを  
収穫しました

## 活動の成果をカタチに～収穫したりんごでジャム～

例年、活動の締めくくりに子どもたちは収穫したりんごでお菓子作りをします。今回は公民館ボランティアの方と話し合い、お菓子のほか、りんごジャムを作り、東日本大震災の被災地へ届けることにしました。

子どもたちが作った手作りジャムは、お手製のラベルをピンに貼り、本町の職員が支援活動した宮城県女川町へと送ることにしました。ラベルには「おいしく食べてください」「みんな一人じゃないよ」と励ましの言葉も添えました。



12月、りんごジャム作り開始！  
包丁使いも上手です



りんごを煮る人、砂糖の分量を計る人  
など、それぞれがしっかり仕事をしました



できあがったジャムを  
ていねいに詰めました



子どもたちが作ったジャム160個が  
宮城県女川町の被災地へ

## 喜びがいっぱい

今回の体験活動は、食べものを育てることの大変さを知り、収穫の喜びを得るほかに、自分たちの働きで多くの人に食べていただくという喜びも加わり、充実した内容になりました。

◆2010年7月号から掲載してきました「食育コーナー」は今号で終了します。今後は、ホームページなどで情報提供をしていきますので、ご期待ください。



平成24年 成人式

晴れて  
大人の仲間入り

1月3日、保健福祉センターなわで成人式が行われました。平成3年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた町在住者及び出身者で、今年成人に仲間入りしたのは157人。この内133人が式典に出席しました。久しぶりに友達同士が再会し、お互いに成人となったことを喜び合いました。また多くの来賓の皆さんにもお祝いしていただきました。

式典では成人式実行委員の圓岡成央さん自身が表紙をデザインした冊子や、中学の卒業アルバムをあしらったウェルカムボードと、趣向を凝らして新成人を迎えました。

成人代表謝辞

藤井あかねさん

昨年2011年は、3月11日東北地方太平洋沖地震による甚大な災害があった、私達が決して忘れてはいけない年となりました。私たちには何ができるのでしょうか。募金や節電、これらも大切ですが、一番大切なことは、「感謝の気持ちを忘れずに、自分がや



るべきことを精一杯やる」とではないでしょうか。私たちは何となく決まっていますが、これは決して当たり前のことではありません。自分がやると決めたことを中途半端で終わらせろのは、したくてもできなかった人に失礼だと思いませんか。自分の道を見据え、目標をもち、感謝の気持ちを忘れることなく、社会の立派な一員として成長していきたいと思えます。

(要約)

中山地区

祝 大山町成人式







## 交流会

成人式実行委員の  
みなさん

◀楽しい交流会ができるよう4人の実行委員が  
11月から何度も話し合いを続けました。  
(左から貝谷紀枝さん、前田尋哉さん、圓岡  
成央さん、野口竜太さん)

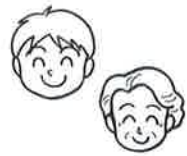
名和地区



大山地区



## 地域交流でふれあい



—庄内保育所—

庄内保育所では、年間を通して「ケアハウスかずき」や「老人ホーム玉真園」の方と交流をしています。

保育所から訪問するときは、子どもたちの普段の踊りや、発表会での踊りを見てもらい、おじいさんやおばあさんたちの膝に抱かれて、手遊びなどを一緒に楽しみます。

施設の運動会では、子どもたちも各チームのメンバーとして、一緒に競技をしました。

また、保育所の運動会や発表会などの行事を見に来てもらい、クリス



▲巻いて！巻いて！！トイレットペーパー芯巻きリレー（玉真園運動会）



▲一緒にふれあい手遊び（ケアハウスかずき敬老会）

マスには、サンタクロースに扮装した玉真園のおじいさんから、クリスマスリースやまつぼっくりのクリスマスツリーなど、手作りのプレゼントをいただきました。

ほかに、人権交流センターの識字学級や書道教室で学んでおられる方や、地域の老人クラブの方も保育所にお招きし、「ちまき作り」「もちつき」「鳥追い」などの伝統行事や遊びを教えていただいています。

どの交流も、子どもたちや地域の方々の顔が生き生きとして、とても楽しそうです。特におじいさんやおばあさんからは「子どもたちから元気をもらいますわ」と喜びの声。子どもたちにとっても、相手の気持ちを理解し、思いやりの気持ちを育む良い機会になっています。

今後も地域の方々との交流を深めていきたいと思っています。

## 芋を育てて こんにやく作り



～大山小体験活動～



大山小では、毎年PTAとそのOBによる体験活動が行われています。今年も、香取地区でこんにやく芋を栽培しておられるOBの方の発案で、大山こんにやく芋生産部の協力を得て、こんにやく作り体験を行いました。

5月、雨の中での畑作りの説明から始まり、芋の植え付けも雨降り。参加者はカッパを着て、黙々と作業を行いました。そして育成の途中には畑の草取りを行いながら、芋が育つのを待ちました。

いよいよ11月、収穫と調理をする日を迎えました。この日も小雨の天候。それでも収穫の期待と、こんにやく作りを楽しみに畑へ出かけまし



▲大きな芋の調理に挑戦

た。子どもたちは、芋を掘り当てては大喜び。石など芋以外のものが出てくると大笑いしながら、天候を気にすることなく、約60人が楽しい体験をしました。

こんにやく作りでは、初めての作業のため、参加した保護者も子どもも真剣そのものです。海草やゆず、唐辛子を練り込んだこんにやくも作りました。植え付けからこんにやくにするまでの流れを体験することで、地元の特産品づくりにふれ、また一つの食物について知識を深めることができました。貴重な体験となりました。



▲芋をミキサーにかけてこんにやくを作るの知ってた？

## 優良公民館として 大臣表彰を受賞！

中山公民館

このたび中山公民館が「第64回優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞しました。

11月18日、東京の文部科学省で表彰式が行われ、近藤盛一館長が表彰状を受け取りました。

4年前から中山中学校に教室を置いて開校している「大山カレッジ」の活動が高く評価され今回の受賞につながりました。

長年にわたって中山公民館で行っている活動が、地域住民の方への生涯学習活動に大きく貢献していること、また



▲表彰式後、会場で表彰状を手にする近藤館長



▲大山カレッジでの音楽の授業風景

## 南門脇家住宅

県指定保護文化財に

平成23年11月25日付で「南門脇家住宅」が鳥取県保護文化財に指定されました。建造物の県指定は町内では、「大神山神社奥宮神門」に続いて2例目となります。

南門脇家住宅主屋は、江戸時代後期に建てられ、梁や小

屋組み、内装など当時の面影をそのままに残しています。

敷地内には米蔵、夜具蔵、世帯蔵、味噌蔵、新蔵、茶室、北座敷、大工小屋、隅納屋、門長屋など多くの建造物があり、歴史的景観がよく残っています。

また、当時の建物配置を証明する家相図や、どのような材料と工法を用いて建てられたのかを細かく記載している普請帳などが確認され、建築

内容を知ることのできる歴史的価値の高いものとして、このたびの指定を受けることになりました。



▲指定書を手にする門脇さん(左)と山根教育長

## 第6回 「大山学」講座

### 大山そばの魅力にふれよう！ ～そば打ち体験～

第6回目の大山学講座は、そば打ち体験です。大山の食文化の一つである「大山そば」の魅力そば打ち体験をとおしてふれてみませんか！ご自分で打ったそばの味は格別です。そば打ちがはじめての方も大歓迎です。気楽にご参加ください。



**日 時** 2月21日(火)  
9時30分～12時30分

**会 場** 中山公民館 調理実習室

**参加費** 300円

**準備品** エプロン、三角巾、タオル

**募集人数** 20人

**申込締切** 2月15日(水)  
※定員になり次第締め切ります。

**申込・問い合わせ先**

中山公民館 ☎0858-58-2334

## 人間として

昨年の11月9日から11日の3日間、岐阜市を中心に部落解放全国研究会が行われました。その中で、杉原千畝氏の出身地、八百津町の「杉原千畝記念館」を訪ねる研修も行われ、館長さんの熱い思いを聴きました。

今回は杉原千畝氏について紹介します。

### 【命のビザ・杉原千畝】

1940年7月、領事代理として赴任していたカウナス（リトアニアの首都）の日本領事館で、ユダヤ人に対して日本の通過ビザを発行することによって、約6千人のユダヤ人の命を救ったのが杉原千畝氏でした。

当時、ヨーロッパ各地でナチスドイツの勢力が拡大し、ナチスはユダヤ人に対して厳しい迫害を加えていました。このユダヤ人にとってただ一つの逃げ場はオランダ領の南米キュラソー島でした。

しかし、ここに行くためにはソ連と日本の通過ビザが必



要でした。

このとき日本とドイツは同盟関係にあり、ユダヤ人を助ければドイツに対する裏切り行為になります。杉原氏はビザ発行の許可を得るために日本の外務省に2度にわたって電報を打ちます。しかし、その電報の回答は「発給相成らぬ」でした。この回答を受けてから独断でビザ発給を決断するまでの胸の内を、自らの手記の中に次のように記しています。

「最初の回訓を受理した日は、一晩中私は考えた。考えつくした。回訓を、文字通り民衆に伝えれば、そしてその通り実行すれば、私は本省に対して従順であるとして、ほめられこそすれ、と考えた。（中略）苦慮、煩悶の揚句、私はついに、人道、博愛精神第一という結論を得た。そして私は、何も恐ることなく、職を賭して忠実にこれを実行し了えたと、今も確信している」

また、後に次のように語っています。

「私のしたことは外交官としては間違ったことだったのかもしれない。しかし、私には頼ってきた何千人もの人を見殺しにすることはできなかった。そして、それは人間として正しい行動だった」と。

1947年、帰国した杉原氏を待っていたのは、外務省からの辞職勧告でした。

### 【杉原千畝記念館】

杉原千畝氏生誕100年にあたる2000年7月に開館。館内には杉原氏が発給した『命のビザ』をはじめ、氏の生い立ちやユダヤ人難民の足跡を紹介する写真パネルのほか、当時の領事館執務室を再現した「決断の部屋」があり、ビザ発給当時を回顧する杉原氏の肉声を聞くことができます。

この記念館でいただいた冊子「愛の決断―八百津町出身の外交官 杉原千畝―」は次の言葉で締めくくられています。

『第二次世界大戦中多くのユダヤ人を救うため、ビザを書き続けた杉原千畝さんの人道的行為こそ、人間に対する本当の愛だと思えます。私たちは、人間としてこの愛をいつまでも心の中に生きつづけていかなければならないのではないのでしょうか。』

戦争について、命の尊さについて、また、人間としての生き方を考えるうえでも、ぜひ、この記念館を訪れてみてはいかがでしょうか。

#### 【参考資料】

「決断・命のビザ」(大正出版)  
「六千人の命のビザ」(大正出版)

「愛の決断」(岐阜県八百津町)

#### 杉原千畝記念館

岐阜県加茂郡八百津町八百津  
1071

☎0574・43・2460



▶杉原千畝記念館の外観

# 貸出冊数を10冊に!

大山町立図書館の貸出数はこれまで1人につき5冊でしたが、規則改正を行い、平成24年1月1日から10冊までになりました。あわせて、予約も10冊まで受け付けます。



なお、2週間の貸出期間は変わりません。多くの方に本を手にとっていただくために、期限内に返却ください。よろしくお願いします。

ご利用をお待ちしています。

## 特別展示

### 「大山町のお宝」

1月27日(金)~2月26日(日) 本館

大山町松河原の高見英毅さんが寄贈された江戸時代の写本を展示します。

日本書紀や御成敗式目などの貴重な資料です。

## 図書館行事

2月4日(土) 14:00~15:00

「人形劇がやってくる」 大山分館

人形劇団たんぼぼのみなさんによる楽しい人形劇です。

2月25日(土)、26日(日) 9:00~17:00

「雑誌リサイクル市」 名和分館

## 司書おすすめの本



『本へのとびらー岩波少年文庫を語る』 宮崎駿著 岩波文庫出版社

宮崎さん監督のアニメ映画作品の中には、児童文学が原作となったものがあります。

本書には、著者が最後まで読めなかった本もあるそうですが、岩波少年文庫おすすめの本の50冊を紹介しています。ほかに本についてあれこれ語っています。児童書は子どもだけのものではありません。この本をきっかけに大人も子どもも、また親子でも児童書を楽しんでください。(き)

## 図書館のご案内

### 一般・文学

- ★幽霊注意報/赤川次郎
- ★あるじは秀吉/岩井三四二
- ★桜花舞い散る庭で/大川紗代
- ★西行と清盛 時代を拓いた二人/五味文彦
- ★蛍の航跡 軍医たちの黙示録/帚木蓬生
- ★標高二八〇〇米/樋口明雄
- ★放蕩記/村上由佳
- ★赤絵そうめん/山本兼一
- ★新作落語傑作読本1/落語ファン倶楽部編集部編
- ★007白紙委任状/ジェフリー・ディーヴァー

### その他

- ★闇の新聞裏面史/高屋肇
- ★十字軍物語3/塩野七生
- ★日本でいちばん幸せな県民/坂本光司
- ★困難な時代の心のサプリ/海原純子
- ★フェルメール巡礼/朽木ゆり子 前橋重二

### 児童書・絵本

- ★スウィング!/横沢彰
- ★ビッケと空とぶバイキング船/ルーネル・ヨンソン
- ★小さなよつつの雪だるま/長谷川集平
- ★のんちゃん和白鳥/石倉欣二

診療所待合室

生きてきたように…

大山口診療所

久野 淑枝

人生とは人として生まれ、人として生きることです。「人として生まれる」とは魂を持つ存在として生まれること、「人として生きる」とは自己の存在の意味を考えながら死を視野に入れて生きるということなのです。

では、人は自己の人生の終わり方を決められるのでしょうか。少なくとも安らかに逝きたいと望まない人はいないでしょう。ホスピス（終末期医療を行う施設）において2500人の看取りをされた経験から、柏木哲夫さんは次のように言っておられます。

「人は生きてきたように死んでいく」

不平不満を言いながら生きてきた人は、不平不満を言いながら死んでいく。周りに感謝して生きてきた人は、ホスピスでもスタッフに感謝しながら死んでいく。これまでの生き方が、末期に濃縮する形で現れる。良き死を死すためには、良き生を生きる必要がある。このことは事故死や災害死は例外となるが、大多数の人はいわゆる「死のプロセス」を経て死を迎えることになる。人が生きてきた「生きざま」が「死

にざま」に凝縮され、そして「死にざま」の凝縮が「最後の言葉」なのである。最後に家族に「ありがとう」と言うことができ、家族から「ありがとう」といつてもらえて最期を迎えられれば、それは「良き死」と言えるであろう。

「良き死」を死すことができた人の人生を振り返ると、その人が「祈りの心」を持って生きてきたことが分かる。その祈りとは何か？人は精神・心理的、身体的、社会的な存在であり、人の最も根幹的なものとしてスピリチュアリティ（霊性）がある。人の末期の状態とは、まともだった衣（地位、名誉、富など）が全て剥げ落ち、魂がむき出しになる時期である。その時、魂に平安があるかどうか、死にざまを決める。

祈りは超自然的な存在（神や仏）に向けた魂の声である。最もつらいのは、最後の時が近づいているのに、身近な人と和解できないことや思いがとげられないことである。この時、人は猛烈に苦しむことになる。

スピリチュアリティという考え方があると、死後の世界でも生きるという希望を与えることができまます。こういうと宗教っぽくなり、受け取り方に個人差があるでしょう。特定の宗教を勧める話ではないですが、統計的には日本人は死後の世界を信じる人が多いようです。生きている今こそ、良き「死にざま」に至る良き人生を全うしたいものです。



こころの健康コーナー こころの健康に関連する内容を掲載します。

こころの健康カルタ：心の健康について正しい知識を持っていただき、より健康な町になることを願って作成しました

うつ症状は精神面だけでなく、身体面や行動面にも現れます。自分も周囲の人も、サインを見逃さないようにしましょう。これらの症状が2週間以上続く場合は医療機関を受診または相談窓口にご相談しましょう。

周囲が気づく変化

- これまでに比べて表情が暗く、元気がない
- 涙もろい
- 仕事や家事の能率が落ち、ミスが多い
- 人付き合いを避ける
- 落ち着きがない
- 趣味や運動、外出をしなくなった
- 言動が変化し、身なりに構わなくなった
- 食欲がない
- 飲酒量が増えた
- だるさを訴える

保健同人社「こころのSOSに気づいたら」

厚生労働省地域におけるうつ対策検討会「うつ対応マニュアルー保健医療従事者のためにー」



(投稿くださった方) 林原 康浩さん



(イラスト) 長谷川由美さん

(投稿者による説明) 私のこと誰も分かってくれないと思っても、千の風はあなたの上で吹いている。見守ってくれている人がきっといる。

(文献より)

張りつめたこころの風船から空気を逃すために・・・こころの中だけを見つめているとき、私たちはまるで孤島にひとりぼっちでいるかのような感覚に陥ってしまいます。でも実際にはそういうことはありません。手をさしのべてくれる人は、すぐ近くにいます。厚生労働省「みんなのメンタルヘルス総合サイト」こころもメンテしよう

<http://www.mhlw.go.jp/kokoro/youth/>

- 家族、友人、地区の民生委員さん
- 大山町役場保健課 0859-54-5206
- 西部総合事務所福祉保健局 0859-31-9304
- 用取立精神保健福祉センター 0857-21-3031



(投稿くださった方) 久葉テル子さん



(イラスト) 長谷川由美さん

「こころの健康カルタ」の利用について

日々の暮らしの中で大事にしたい言葉や行動が読み札になっています。心の健康づくりの一環として、このカルタを保健課で貸し出しています。使い方も説明しますので各種会合、地域の行事に活用してみませんか？詳細は下記問い合わせ先までご連絡ください。

\*おしらせ\* 「こころの健康フェア」

3月25日(日) 12:30~17:00 場所:保健福祉センターなわ  
講演、トーク&ライブ、アロマコーナーなどのイベント。託児もあり<託児希望の場合は3月8日(木)までに申し込みが必要です。>詳しくはチラシをご覧ください。

<問い合わせ先> 保健課 ☎ 0859-54-5206

▶安全運転をお願いします



12月19日(月)、大山町田中、国道9号線沿いの中山パーキングで、交通安全・冬用タイヤ・チェーン装着の街頭広報活動が行われました。

## 交通安全・冬用タイヤ装着を!

県警・国交省とともに啓発活動



町内関係者、県警、国交省、県トラック協会、交通安全協会など約80人が参加し、交通安全、スリップなどによる渋滞防止のため冬用タイヤの装着と道路情報サイトの活用をチラシを手渡ししながら、ドライバーに呼びかけました。

広報活動終了後は、タイヤチェーンを取り付ける講習会も行われ、参加者は熱心に指導を受けていました。

これからは冬本番です。冬の豪雪を振り返り、雪道への備えと情報を活用し、交通事故と渋滞を防ぎましょう。

## 美しい大山のために役立てて「大山の頂上を保護する会」に寄付

12月6日、鳥取県内の清掃業17社で作る鳥取県環境整備事業協同組合青年部(田中哲也部長)から「大山の頂上を保護する会」(会長・森田増範大山町長)に10万円の寄付をいただきました。

これは同青年部が今年9月に行われた大山山頂の避難小屋トイレの汚泥を人力で下ろす



▲贈呈式の様子

す「第4回大山頂上トイレ汚泥キャリアダウン」にボランティアで参加された際に、大山の頂上に緑が戻っていることに気づき、同会の活動を支援しようとして寄付されたものです。

青年部長の田中さんは「自分たちも大山に登り、みなさんのひたむきな活動によって、山頂に緑が戻ってきているのを見て驚いた。この寄付を大山の自然保護に役立ててもらいたい」と話していました。

## 大山ツーリズム協議会が 京都府・美山町で「ツーリズム研修」

大山ツーリズム協議会は、昨年度から「体験型・滞在型・交流型の観光を通して、大山町を元気にする」ことを目指して活動しています。毎月、定例会や町内での体験研修などを行っていますが、12月6日〜7日の2日間、京都府の美山町に視察研修に行ってきました。

美山町は、「かやぶきの里」として有名で、「伝統的建造物群保存地区」に指定されており、その保存・活用に積極的に取り組んでいる町です。また、「美山町自然文化村」

を中心にエコツーリズムも盛んに行われています。参加者は、大山町での取り組みに活かせることはないかと積極的に質問をしていました。

大山ツーリズム協議会は、今後も、講演会・視察等の研修や、定例会での意見交換などを通して、会員の学習と交流を進めていきます。一緒に活動してみたいという方、興味をお持ちの方は、事務局(観光工課 ☎0859・53・3313)へお問い合わせください。



▲自分の足で歩き、自分の目で見ました



▲研修する大山ツーリズム協議会のみなさん

## 一般コミュニティ助成事業で

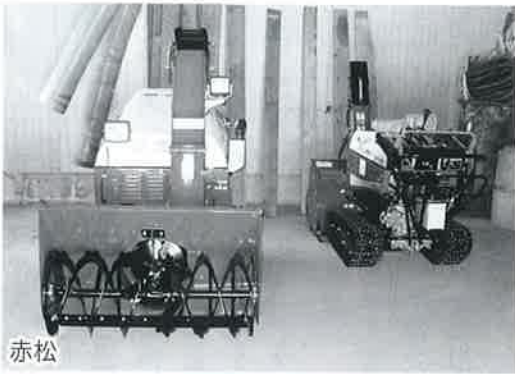
### 除雪機が活躍!

(羽田井・赤松)

羽田井集落と赤松集落が除雪機を購入されました。これは、財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業の一環として行う『一般コミュニティ助成事業』の助成金を受けて行われたものです。

両集落ともに12月の積雪時には、今回購入の除雪機が大活躍をしました。「整備してよかった」と宝くじの社会貢献広報事業に、あらためて感謝されていました。また、昨年のような大雪が降った場合でも、この除雪機を使って集落内の除雪に対応できるように、出動態勢を整えているということでした。

昨年起きた災害での経験から、緊急時に備えるという防災意識が、住民の皆さんに浸透してきています。住民と行政が一緒になって「安全で安心して暮らせるまちづくり」を目指しましょう。



赤松



羽田井



宝くじ

クーちゃん



## 笑顔いっぱい 大山町老人クラブ連合会 女性のつどい

12月22日(木)、保健福祉センターなわで、「老人クラブ連合会女性のつどい」が行われました。

倉吉体育文化会館指導員の森田龍介さんが「毎日、続けて楽しく貯筋をしていきましよう」と講演。リクリエーションゲームを交えながら、手や足をさすったり、動かしたりして筋力の衰えを防ぐと運動のコツをわかりやすく話されました。

参加者は、「リラックスできて、楽しかったです。体も動かせてあなたかくなりしました」と満足した様子でした。

6チームが熱戦

## 高麗地区

### 女子ソフトバレー大会

11月23日に、第21回高麗地区女子ソフトバレーボール大会が開かれ、6チームが出場しました。

決勝戦では、2年連続優勝をねらう上万チームと、荘田チームの決戦となり、激戦の結果、荘田チームが優勝の栄冠を勝ち取りました。結果は次のとおりです。

#### 【優勝】

荘田チーム

#### 【準優勝】

上万チーム

#### 【第3位】

妻木チーム



▶優勝：荘田チーム

## 山陰支部予選で 準優勝

スポ少大山サクラボーイズ

11月23日と26日に倉吉市で、硬式野球ボーイズリーグ「第42回日本少年野球秋季全国大会山陰支部予選中学部」が行われました。

大山サクラボーイズスポーツ少年団は2回戦、準決勝戦で勝利し、決勝戦で倉吉ノースリバーボーイズと対戦の結果、惜しくも1対2で敗れ、準優勝となりました。

そして同時に大山サクラボーイズは、本年3月に福岡県で行われる西日本大会に出場が決定しました。

## 第7回 なかやま公民館まつり

中山公民館で活動されている文化教室や各種団体が、日頃の学習の成果を披露します。

- ◆日時 2月25日(土)・26日(日)  
9時～16時
- ◆場所 生活想像館(中山温泉館隣)
- ◆内容 作品展示、舞台発表など  
なお、舞台発表は、26日(日)のみ行います。
- ◆問い合わせ先 大山町中山公民館  
☎0858-58-2334



# 所得税・住民税の申告は3月15日(木)まで

- ◆申告会場 中山地区：中山農村環境改善センター  
 大山地区：大山支所第1会議室  
 名和地区：役場本庁舎第3・4会議室
- ◆受付時間 午前) 9時～11時、午後) 13時～16時

申告は  
お早めに!

対象地区名	月日	曜日	午前(受付時間9:00~11:00)		午後(受付時間13:00~16:00)		申告会場
			対象部落名		対象部落名		
中山地区	2月6日	月	還付申告受付(給与・年金)、確定申告相談(中山地区)				役場本庁舎 第3・4 会議室
大山地区	2月7日	火	還付申告受付(給与・年金)、確定申告相談(大山地区)				
名和地区	2月8日	水	還付申告受付(給与・年金)、確定申告相談(名和地区)				
全地区	2月9日	木	還付申告受付(給与・年金)、確定申告相談(全地区)				
全地区	2月10日	金	還付申告受付(給与・年金)、確定申告相談(全地区)				
中山地区	2月13日	月	中山口・内蔵・北御崎・曲松・浜ノ上団地 阿弥陀山・中山Mコーポ	潮音寺・栄田・金屋・植松・南御崎			中山農村 環境改善 センター
	2月14日	火	下田中1区・中林・赤坂	羽田井・下田中2区・ナスパルタウン・下甲			
	2月15日	水	八重・樋口・退休寺	束積・石井垣・下市駅前・春日・因ノ庄 さざんか台団地			
	2月16日	木	萩原・報国・塩津・二本松・香取・殿河内	上市・下市・高橋			
	2月17日	金	林之峯・庄田・大中尾・岡 住吉・中池谷・西住吉	松河原・長野・中尾			
大山地区	2月20日	月	平田・稲光・保田	上万・富岡・安原			大山支所 第1会議室
	2月21日	火	莊田・長田・あずみの郷	妻木・上野・末長			
	2月22日	水	平木・中高二区・唐王・やすらぎの里	中高一区・神原・上中高・野田・清原			
	2月23日	木	中高三区・西区・大山口・大山口団地 栄・新栄	福尾・所子・末吉			
	2月24日	金	畑・蔵岡・明間・あけまの森・大山・前・平	國信・原・別所			
	2月27日	月	種原・一の谷・美野留・坊領(1~4班)	佐摩・香取・飯戸・大谷・下槇原・宮内			
	2月28日	火	赤松(上・下口・奥村)・中槇原 今在家・今在家住宅	坊領(5~8班)・赤松(中口・河原)			
名和地区	3月1日	木	倉谷・峯小竹・小竹・ひかりが丘・八景台	上前谷・下前谷・上木料・下木料			役場本庁舎 第3・4 会議室
	3月2日	金	上坪東・上坪西・陣構・楽仙	下坪・西坪・駅前			
	3月5日	月	古御堂・文珠領・中村・千歳・大塚・福田	富長中・富長西・茶畑・塚根・古原・押平			
	3月6日	火	東高田・新高田・大雀・押平1区	富長東・上高田・西高田・押平2区 押平3区・南高田・上福			
	3月7日	水	坪田3区・香取弥生・門前・神田 東谷・上大山	坪田1区・坪田2区・栃原・渡道・旧奈和			
	3月8日	木	梶原・菅団・下大山・新坪田	御来屋 東・1・2・3・4・5区			
	3月9日	金	御来屋 6・7・8・9・10・11区	御来屋 南・みどり・のぞみ区・漁港団地			
中山地区	3月12日	月	未申告の方(中山地区)				役場本庁舎 第3・4 会議室
大山地区	3月13日	火	未申告の方(大山地区)				
名和地区	3月14日	水	未申告の方(名和地区)				
全地区	3月15日	木	未申告の方(全地区)				

※2月6日～10日までの間は、給与・年金の方の所得税の還付申告の受付を行います。  
 また、給与・年金以外の農業、営業、その他の所得がある方や医療費控除等の相談も行います。

会場が大変混み合いますので、なるべく指定日にお越しください。  
 申告書はご自分で作成され、必要な領収書、証明書などいっしょに  
 申告時にお持ちください。

◆問い合わせ先 税務課 ☎0859-54-5208

## 《国税・地方税の申告は電子申告で》

○国税の電子申告・納税について  
 一国税庁ホームページ  
<http://www.e-tax.nta.go.jp/>

さぁ! ネットで申告

○地方税の電子申告について  
 一地方税電子化協議会ホームページ  
<http://www.eltax.jp>

エム・タックス  
  
 地方税ポータルシステム

## 米子税務署からのお知らせ

米子税務署の確定申告の受け付けは次のとおりです。

- ◆期 間 2月9日(木)～3月15日(木)
- ◆受付時間 9時～16時(※土・日はのぞきます)
- ◆会 場 米子コンベンションセンター(ビッグシップ)
- ◆問い合わせ先

米子税務署 ☎0859-32-4121

申告書の作成・提出はe-TAX(イータックス)または郵送で!

確定申告期間中の申告会場は混雑が予想されます。

国税庁ホームページの「確定申告等作成コーナー」や確定申告の手引き等を参考に申告書を作成され、「国税電子申告・納税システム(e-TAX)」や郵送等により提出されることをお勧めします。

ご案内

北方領土返還要求  
運動鳥取県民大会

2月7日は「北方領土の日」です。鳥根県は2月22日を「竹島の日」と定めています。私たちが領土問題を正しく理解し、関心を持つことが大切です。

◆日時 2月4日(土)

14時～16時30分

◆場所 鳥取市民会館

◆入場無料

◆問い合わせ先

鳥取県企画課

☎0857・26・7169

鳥取県西部医師会  
一般公開健康講座

鳥取県西部医師会では、「とっとり県民カレッジ連携講座」として講座を開いています。今回は、乳幼児の食物アレルギーについて、診断・治療・予防の具体策について最新の情報をお話します。申し込み不要、入場無料ですので、お気軽にご参加ください。

鳥取県西部医師会では、「とっとり県民カレッジ連携講座」として講座を開いています。今回は、乳幼児の食物アレルギーについて、診断・治療・予防の具体策について最新の情報をお話します。申し込み不要、入場無料ですので、お気軽にご参加ください。

◆日時 2月23日(木)

14時～15時30分

◆場所 米子市文化ホール

◆テーマ 「今知っておきたい食物アレルギーの対策」

◆講師 木村 浩氏(きむら小児科院長)

◆問い合わせ先

鳥取県西部医師会

☎0859・34・6251

食育推進・食の  
安全安心講演会

近年、食を取り巻く環境が大きく変化し、「食」の不安を背景にさまざまな情報が氾濫しています。安心な食卓づくりのためには、提供する側、買う側が正しい理解を深めていく必要があります。この機会に一緒に「食」のことを考え



金丸弘美さん

えてみませんか。

◆日時 3月1日(木)

14時～16時

◆場所 保健福祉センターな

わ

◆講師 食環境ジャーナリスト・食総合プロデューサー

金丸 弘美さん

◆問い合わせ先 保健課

☎0859・54・5206

お知らせ

平成24年度

スポーツ安全保険

スポーツ・文化・ボランティア活動など団体活動に最適な保険です。団体活動を行う5人以上の方々でご加入ください。

◆対象となる事故

・グループ活動中の事故

・往復中の事故

◆保険期間 平成24年4月1

日から1年間

※平成24年度より、掛金が改定されます。

◆問い合わせ先 (財)スポー

ツ安全協会鳥取県支部

☎0857・28・1288

予備自衛官補  
(一般・技能)  
陸・海・空自衛隊  
幹部候補生  
募集

平成24年度自衛官採用試験が行われます。

◆受験資格

・予備自衛官補(一般)

平成24年7月1日現在18歳

以上34歳未満の方

・予備自衛官補(技能)

平成24年7月1日現在18歳

以上53歳未満の方(保有資格

などにより年齢が異なります)

・自衛隊幹部候補生

平成25年4月1日現在22歳

以上26歳未満の方

◆受付期間

・予備自衛官補(一般・技能)

1月11日(水)

～4月4日(水)

・自衛隊幹部候補生

2月1日(水)

～4月27日(金)

◆試験日

・予備自衛官補(一般・技能)

4月13日(金)～4月16日(月)のうち1日

人事

町職員の人事異動

(1月1日付)

カッコ内は旧任です。

▼福祉介護課主幹

加藤貴子(総務課)



# 2

2012. February



## 広報だいせん 大山町行事カレンダー

### 主な連絡先

- 大山町役場 (本庁)  
Tel. 0859 - 54 - 3111 (代表)  
総務課 Tel. 0859 - 54 - 5201  
税務課 Tel. 0859 - 54 - 5208  
住民生活課 Tel. 0859 - 54 - 5210  
会計課 Tel. 0859 - 54 - 5209  
企画情報課 Tel. 0859 - 54 - 5202  
議会事務局 Tel. 0859 - 54 - 5213
- 中山支所  
Tel. 0858 - 58 - 6111 (代表)  
総合窓口課  
戸籍・住民関係 Tel. 0858 - 58 - 6114  
福祉関係 Tel. 0858 - 58 - 6112  
農林水産課 Tel. 0858 - 58 - 6116  
農業委員会 Tel. 0858 - 58 - 6115  
地籍調査課 Tel. 0858 - 58 - 6113
- 大山支所  
Tel. 0859 - 53 - 3311 (代表)  
総合窓口課 Tel. 0859 - 53 - 3311  
建設課 Tel. 0859 - 53 - 3186  
観光商工課 Tel. 0859 - 53 - 3110  
(財)大山恵みの里公社 Tel. 0859 - 54 - 6600
- 名和分庁舎  
水道課 Tel. 0859 - 54 - 5204
- 人権交流センター  
人権推進課 Tel. 0859 - 54 - 2286
- 保健福祉センターなわ  
保健課 Tel. 0859 - 54 - 5206  
福祉介護課 Tel. 0859 - 54 - 5207  
地域包括支援センター Tel. 0859 - 54 - 2226
- 福祉センターなかやま  
Tel. 0858 - 49 - 3000
- 保健福祉センターだいせん  
Tel. 0859 - 39 - 5018
- 中山農村環境改善センター  
Tel. 0858 - 58 - 6124
- 教育委員会  
学校教育課 Tel. 0859 - 54 - 5211  
幼児教育課 Tel. 0859 - 54 - 5219  
社会教育課 Tel. 0859 - 54 - 5212
- 教育研究所  
Tel. 0859 - 54 - 5221
- 中山公民館  
Tel. 0858 - 58 - 2334
- 名和公民館  
Tel. 0859 - 54 - 2688
- 大山公民館  
所子分館 Tel. 0859 - 53 - 3003  
大山分館 Tel. 0859 - 53 - 8139  
高麗分館 Tel. 0859 - 53 - 4167
- 町立図書館  
Tel. 0858 - 49 - 3010  
名和分館 Tel. 0859 - 54 - 2688  
大山分館 Tel. 0859 - 53 - 3003
- 小・中学校  
中山小学校 Tel. 0858 - 58 - 2439  
名和小学校 Tel. 0859 - 54 - 2070  
大山西小学校 Tel. 0859 - 53 - 3228  
大山小学校 Tel. 0859 - 53 - 3104  
中山中学校 Tel. 0858 - 58 - 2014  
名和中学校 Tel. 0859 - 54 - 2024  
大山中学校 Tel. 0859 - 53 - 3020

日	月	火	水	木	金	土
生涯学習大会兼 本のあるまちづくり大会 10:00~16:00 保健福祉センターなわ 仮装して滑走大会 11:00~14:00 だいせんホワイトリゾート 中の原エリア	30	31	行政相談 9:30~12:00 名和公民館	2	3 B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター 育児学級 10:00~11:30 保健福祉センターなわ	4 人形劇がやってくる 14:00~15:00 大山公民館
5	6 3 B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ	7	8 人権相談 9:00~12:00 人権交流センター 13:00~16:00 大山公民館 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所 行政相談 13:00~16:00 大山公民館	9 ダイケア 13:30~15:30 保健福祉センターだいせん	10 3 B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん 育児学級 10:00~11:30 福祉センターなかやま	11 建国記念の日 おはなし図書館 14:00~14:30 図書館本館
12	13	14 お茶サロンひだまり 10:00~11:30 ふれあい会館	15 心配ごと相談 9:30~12:00 各福祉センター	16	17 3 B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター すくすく広場 10:00~11:30 ふれあい会館 健康相談 13:30~14:00 (受付) 保健福祉センターなわ	ちいさなおはなし会 11:00~11:30 大山公民館 こうれいふるさと祭 13:30~17:00 こうれいコミュニティセンター 大山町未来づくり交流会 14:00~16:00 保健福祉センターなわ
19 こうれいふるさと祭 9:00~16:00 こうれいコミュニティセンター 女性団体研修会 9:30~15:00 生活想像館	20 3 B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ 認知症の人と家族の会 10:00~12:00 中山農村環境改善センター	21 「大工学」講座 「そば打ち体験」 9:30~12:30 中山公民館 おはなし会 10:30~11:30 ふれあい会館	22 法律相談 9:30~11:30 保健福祉センターなわ 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所 大山町みんなの人権セミナー 「『立ち直り』を支える 地域のチカラ」 19:30~21:00 保健福祉センターなわ	23 ダイケア 10:00~13:00 保健福祉センターなわ 認知症の人と家族の会 12:30~14:00 ル・ソラリオンなわ	24 3 B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん すくすく広場 10:00~11:30 ふれあい会館	25 なかやま公民館まつり 9:00~16:00 生活想像館 「雑誌リサイクル市」 9:00~17:00 名和公民館 子どもゲートボール教室 13:30~15:00 大山公民館横ゲートボール場
26 なかやま公民館まつり 9:00~16:00 生活想像館 「雑誌リサイクル市」 9:00~17:00 名和公民館	27 心配ごと相談 9:30~12:00 各福祉センター 行政相談 9:30~12:00 福祉センターなかやま 人権相談 13:30~16:00 中山支所 認知症の人と家族の会 14:00~15:30 保健福祉センターだいせん	28 お茶サロンひだまり 10:00~11:30 ふれあい会館 栄養相談 13:45~15:00 保健福祉センターなわ	29	3月 1	2 3 B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター すくすく広場 10:00~11:30 ふれあい会館	3 3

\*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

2月1日～3月10日までのお知らせを載せています。

## 子どもの健診・予防接種のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他
健診	乳幼児健診	2月16日(木)	13:00～14:30	3か月～2歳6か月	母子健康手帳をお持ちください
		2月29日(水)			
	1歳6か月児・3歳児健診	2月22日(水)	13:00～13:30	1歳6か月児・3歳児	個人通知します
		2月29日(水)			
予防接種	BCG	2月28日(火)	13:00～13:30	3か月～6か月未満の未接種者	個人通知します

※1歳6か月児・3歳児健診についての注意事項

お住まいの各地区(大山・名和・中山)で受けることが基本になります。  
他の地区でも受けられますが、その場合申し込みが必要になります。保健課にご連絡ください。

## 健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3B体操	2月3日(金)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ポールを使って音楽にあわせ体を動かします。 運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。
	2月17日(金)			
	3月2日(金)			
	2月6日(月)	保健福祉センターなわ	9:30～11:00	
	2月20日(月)			
	3月5日(月)			
大山町包括支援センター医師健康相談	2月10日(金)	保健福祉センターだいせん	9:30～11:00	骨密度測定、骨に関する相談。医師・保健師・栄養士による各種疾病の相談。どなたでも利用できますのでお出かけください。
	2月24日(金)			
	3月9日(金)			
認知症の人と家族の会	2月20日(月)	中山農村環境改善センター	10:00～12:00	介護で疲れていませんか?日頃の悩みを話し合い、励まし合う時間を持ちましょう。 お気軽にご参加ください。
	2月23日(木)	ル・ソラリオンなわ	12:30～14:00	
	2月27日(月)	保健福祉センターだいせん	14:00～15:30	

## 心の健康相談・事業のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
デイケア	2月9日(木)	保健福祉センターだいせん	13:30～15:30	心の病気をもちの方が、家から一歩出て交流や活動のできる場です。
	2月23日(木)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	
	3月8日(木)	保健福祉センターだいせん	13:30～15:30	
心の健康相談	3月7日(水)	保健福祉センターなわ	13:30～16:00 ※3月2日(金)までに予約が必要です	精神科医師が相談を受けます。 よく眠れない、家にひきこもっている、何もする気がしない、お酒を止めたいのに止められない、イライラする、検査では異常がないのに体調が悪いなど、心の悩みに関するがありましたら1人で悩まず気軽にご相談ください。個人の秘密はかたく守られます。
こころの健康フェア	3月25日(日)	保健福祉センターなわ	12:30～17:00	12:30～13:00もちつき 講演「やさしさ」について～秋田の自殺予防活動から見えてきたもの～ 講師：秋田県心といのちを考える会代表 袴田俊英氏 トーク&ライブ シンガーソングライター Dr.YUBI *託児もありますが、託児希望の方は3月8日(木)までにお申し込みください。受け入れ人数に限りがあります。 内容など詳細は同封のチラシをご覧ください。

☆あそびにおいでよ!大山町ふれあい会館 TEL 0859-54-2395

地域子育て支援センター 開館時間 月曜日～金曜日(祝日は除く) 8:30～17:15、第2土曜日 8:30～13:30 ○子育て中のふれあいの場として、いつでも保護者同伴で、自由に楽しむことができます。(おもちゃ・絵本・遊具あり) ○行事はどなたでも参加できます。 ○いつでも子育て相談できます。(個別相談もできます) ○たんぱぽ通信(月1回)発行

## その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
育児学級	2月3日(金)	保健福祉センターなわ	(受付9:45～)	保育所に行っていない親子	絵本の読み聞かせ 季節のあそび
	2月10日(金)	福祉センターなかやま	10:00～11:30		
すくすく広場	2月17日(金)	ふれあい会館	10:00～11:30	保育所に行っていない親子と妊産婦	季節のあそび
	2月24日(金)				
	3月2日(金)				
	3月9日(金)				
栄養相談	2月28日(火)	保健福祉センターなわ ※BCG予防接種の場で行います	13:45～15:00	3か月～1歳児の保護者	離乳食のミニ講話、栄養士、保健師の相談

## 大人の健(検)診のお知らせ

### 【集団健(検)診】

年度当初予定していませんでしたが、補足の集団検診を実施します。  
なお、健康診査、胃がん検診は受診人数に限りがあることをご了承ください。

### ◎健康診査・胃がん検診・大腸がん検診・肺がん検診・前立腺がん検診・肝炎ウイルス検査

種別	月日	場所	時間	対象等
健康診査(※) 胃がん検診(※) (※)前日夕食後は飲食をしないでください	2月3日(金)	中山農村環境改善センター	8:00～9:00	健康診査 ・40歳～74歳の国保の方 ・20歳～39歳の方 ・後期高齢者医療の方 ・生活保護の方(40歳以上) 胃・大腸・肺がん検診 40歳以上の方 前立腺がん検診 50歳以上の男性 肝炎ウイルス検査 40歳～70歳で過去に検査を受けていない方  ☆平成23年5月以降に受けておられない方が対象です。
	2月7日(火)	保健福祉センターだいせん		
	2月28日(火)	保健福祉センターなわ		
大腸がん検診 肺がん検診 前立腺がん検診 肝炎ウイルス検査	2月28日(火)	保健福祉センターなわ		

○大腸がん検診の受診票・検査容器の無い方は事前にご連絡ください。

○健診該当票、保険証、自己負担金(特定健診、後期高齢者健診を受診される方は受診券も必要です。)を持ってお出かけください。

### 【個別健(検)診】

◎子宮がん・乳がん検診 7月～2月の間、医療機関に委託し実施しています。

\*医療機関によって実施時期が異なりますので、詳しくは「大山町各種健診(検診)について」をごらんください。健診該当票など必要なものが無いと受診できませんのでご注意ください。

### 【国民健康保険 人間ドック】

\*6月～2月の間実施しています。委託契約した医療機関に予約をお願いします。健診該当票など必要なものが無いと受診できませんのでご注意ください。

### (問い合わせ・相談先)

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは  
保健福祉センターなわ内 保健課  
TEL 0859-54-5206

☆介護保険、介護予防などに関することは  
保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター  
TEL 0859-54-2226  
TEL 0859-54-5207

# 大山恵みの里だより vol. 48

問い合わせ先  
大山恵みの里公社  
☎0859-54-6600

## 高島屋迎春祭に出店

12月26日～30日、米子高島屋迎春祭が催されました。大山恵みの里公社も、この催しに出店させていただきました。正月のしめ縄・新鮮野菜・漬物・王秋梨・大山そばを始め、新商品としてブレイクが期待されるエキナセアティーや、大山町農産加工場で製造した冷凍食品、大山豚まんなどをずらりと並べて販売しました。高島屋のお客さまは年末恒例となった大山恵みの里の出店を楽しみにしていただいている方が多く、「今年も来たよ」と多くのリピーターの力で賑わいました。このような定期的なイベントへの出店で大山町の商品が認知され、店舗での常設商品として扱っていただけるものが増えてきました。認知度が



▲「今年も来たよ！」お客さまから声がかかります

あがったことで「イベントで買った野菜がおいしかった。また買いたい」「この商品は普段はどこで買えるの？」など、野菜を常設している米子のスーパーや、道の駅・みくりや市への誘客効果も見られます。公社では今年も町外のイベントに積極的に出店し、大山の食の恵みのアピールに努めていきます。

## 道の駅初売りで

### ぜんざい振舞い

道の駅「大山恵みの里」は、1月2日（月）に初売りを行いました。初売り恒例となったぜんざいのお振舞い。立ち寄ってくださいとお客さまに、甘いぜんざいで温まってもらおうと、用意した150食分のぜんざいは1時間半ほどでなくなりまし

## 大山チャンネル 番組放送予定

# 2月

## 1日～29日

デジタル 113ch

アナログ 3ch

●テレビの電子番組表（EPG）と大山町ホームページで内容をご確認いただけます。

### ●番組開始時間

番組開始時間 放送期間	5:50 / 11:50 / 14:50 / 19:50	6:00 / 12:00 / 15:00 / 20:00 / 24:00	7:00 / 13:00 / 16:00 / 21:00 / 25:00
2月 1日～2月10日	【大山賛歌体操】 介護予防編 健康づくり編	じげとびっく 2月号 1	じげとびっく 1月号 3
2月 11日～2月20日		じげとびっく 2月号 2	じげとびっく 2月号 1
2月 21日～2月29日		じげとびっく 2月号 3	じげとびっく 2月号 2

番組以外の時間帯は、文字情報で行政情報を提供しています。番組の内容は都合により予告なく変更することがありますのでご了承ください。

**ビデオ投稿募集!** みなさまがビデオや写真に撮った身近な話題や地域行事など、大山チャンネルに投稿してみませんか? 編集は情報管理室で行います。話題などの情報提供も受付けています。



◆問い合わせ先 企画情報課情報管理室 ☎0859-54-5202

最優秀賞  
樋口老人クラブ花壇同好会

優秀賞  
中山小学校  
御来屋婦人会  
唐王スセリヒメの会

奨励賞  
井上弘子（安原）  
大山所子郵便局

平成23年度  
**花づくりコンクール**受賞作品発表

大山町では、道ゆく人が楽しめるような四季折々の花づくりをしておられる団体・個人の方々を表彰する「花づくりコンクール」を行っています。今年度のコンクール結果は次のとおりです。



優秀賞 御来屋婦人会

▶歴史ある御来屋駅にふさわしい、簡素に整った美しい花壇です。構内を歩き交うみなさんにほっと和んでもらえます。



最優秀賞 樋口老人クラブ花壇同好会

▶毎年、素晴らしい花壇づくりがされています。色彩やデザインなど工夫されているのが伝わります。



優秀賞 唐王スセリヒメの会

▶唐王集落の元気を物語っているような明るい花壇です。



優秀賞 中山小学校

▶色とりどりの花々が植えられ、プラランターの配置もすてきです。

**法務局サンデー相談所**

遺言、相続、登記、戸籍

人権、供託、心配ごとなど何でも相談に応じます。相談は無料で、秘密は厳守します。

◆日時 2月12日（日）

10時～16時

◆場所 鳥取地方法務局米子支局

◆問い合わせ先

鳥取地方法務局米子支局総務課

0859・22・6161

**編集後記**



成人おめでとうございます。新しい一年が始まり、最初の取材は成人式。大人として一歩を踏み出す皆さんの晴れ晴れとした様子を見ることができてうれしく思いました。

子ども時代は終わりますが、大人時代は、これからずっと続きます。成人という言葉に詩人・谷川俊太郎さんの「成人の日に」という作品をふと思い出し、読み返しました。機会があれば、読んでみてくださいね。  
(ひろ)



大山町広報2月号 No.102

◆発行：大山町役場

◆編集：企画情報課

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>

◆印刷：有限会社米子プリント社

毎月10日は  
**ノーレジ袋デー**

私たちのまち（1月1日現在）

○人口：18,007人（ 2）

男：8,570人（-11）

女：9,437人（ 13）

○世帯数：5,842世帯（ 15）

今月の税

・固定資産税  
(4期)

納期限 **2月29日(水)**

※期限までに納めましょう



この印刷物は大豆インキを使用しております。